

都秘第1-5号
平成25年5月31日

株式会社農業支援センター太陽

代表取締役 福田 昇 様

都城市長 池田 宜永



耕作地再生事業に関する問題について (回答)

初夏の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

かねてから、本市の市政全般にわたり、深い御理解と御支援をいた
だき、厚くお礼申し上げます。

さて、平成25年5月23日に受付した件につきましては、別紙
のとおり回答いたします。

今後とも市政発展に御協力賜りますようよろしくお願い申し上げ
ます。御不明な点は関係課にお問い合わせください。

(文書取扱 企画部 秘書広報課 市民相談室)

回 答 書

「耕作地再生事業に関する問題について」回答いたします。

【質問1】写真等改ざん、ねつ造、間違い全部で何ヶ所か？

【回答】

不適切な使用と流用については、48枚ありました。
日付の違いについては、確認できていません。

【質問2】不払いはヶ所は、何件か？

【回答】

5月20日付でこの件に関する情報公開の公開請求がありましたので、5月末までに公開予定です。



【質問3】なぜ、このような事が起きたのか？

【回答】

22年度の担当が申請や支払いの対応に追われ、写真の整理をしていませんでした。23年度に現在の担当が異動してきましたが、どれがどこの写真かわからずコーディネーター（地域担い手協の相談員）の協力のもと作成しました。本来、地域担い手協は指導・助言する立場にあり、取組主体が提出する実績報告書に対して不足写真の提出を要求することなく処理したものであります。そのため、写真の日付についても撮影日と一致していません。また、不足する写真については、他地区の写真を使用したものです。

【質問4】現在、見る限りは、写真、書類等は、国、県に対して何日までに、再提出するのか？

【質問5】国、県の指導は何日あったのか？

【質問4・5の回答】

県担い手協へは、5月8日、九州農政局へは、5月10日不適切な使用と流用があったことの報告に行きました。現在、協議中であります。

【質問6】どのような手法で、正しくするのか？今後、どのように改善するのか？

【回答】

改善策につきましては、補助金請求時に写真を含む全ての書類が完備しない

限り受理しない。また、地域担い手協が支払う際にも不備がないか確認を行つたのち振込むよう徹底します。

【質問7】全金額を分かりやすく回答お願い致します。このような事が発生した場合、誰が責任を取るのか。すみやかに回答お願い致します。

【回答】

【質問2】で回答したとおりです。責任に関しましては、現在調査中であります。

【質問8】未使用の写真は、どのくらいあるのか開示をお願いします。

【回答】

5月28日公開したとおりです。

【質問9】この様な行為は、犯罪ではないのか？

【回答】

写真等の提出書類に問題があるものの、交付金の不正な支払等はありません。

【質問10】未払いの件は、すべて支払いができるのか？

【回答】

事業の要綱・要領に基づき、実績報告書を確認したうえで、要件を満たした場合は、支払う予定です。

御不明な点がございましたら、

農政課 (電話23-2768)

農業委員会事務局 (電話23-7868)

へお問い合わせください。